

EDITION 2026

ENVIRONMENTAL DATA

環境データ

CAN'BRICK / CAN'STONE / CAN'STYLE / FLOOR TILE

CAN'ENTERPRISES,INC.



MADE IN KANAGAWA

国内の自社工場で、型から箱詰めまで

キャン'のブリックタイルと石材調タイルは、神奈川県の自社工場でつくっています。1994年にCAN'BRICKの製造を始め、1996年に工場を構えてから、型づくり、配合、打ち込み、脱型、箱詰めまでを自社で行ってきました。

工場の排水はろ過して、次の製品の原料に戻しています。製造時に色のゆらぎが大きく出たものはアウトレット品として販売し、廃棄に回る量を減らしています。廃盤になった品番もレシピは残しています。改修のときは同じタイルを作り直して張り替えられます。

PRODUCTION	関東・神奈川県（自社工場）
SERVICE LIFE	30 年（実際の使用中物件に基づく最低値）
FROST TEST	JIS A 1509-9　凍結融解100サイクル後も損傷なし （CAN'BRICK・CAN'STYLE ほか）



CAN'STONE CHATEAU

RECYCLED GLASS

廃ガラスを、石材調タイルの骨材に

CAN'STONEの一部のシリーズには、板ガラスや瓶などの廃ガラスを原料にした軽量骨材を使っています。製品の重さに対する再生材料の割合は下表のとおりです。数値は製品の実重量と配合から求めた最低値で、5%刻みで切り捨てています。

INPUT	MATERIAL	PRODUCT	END OF LIFE	OUTPUT
板ガラス・瓶	軽量骨材	CAN'STONE	解体・破砕	再生砕石・路盤材

RECYCLED CONTENT	SERIES
20%以上	CHATEAU　CLIFF　CORAL　CRANQ　LAVA STONE　RIVER ROCK　RUSTIC SHADOW　SPLIT
5%以上	COBBLE　CREMA CRE-1　HILLSIDE LEDGE　LEDGE　ROMANO　ROUND CANYON

セメント系の無機材料なので、解体時は下地のコンクリートと一緒に破砕し、再生砕石や路盤材として再利用できます。国土交通省の平成30年度建設副産物実態調査によると、コンクリート塊の再資源化率は全国で99.3%でした。



UPFRONT CARBON

原料から工場出荷までのCO_2

原料の調達から工場出荷まで（A1・A3。原料の運搬は含みません）に出る温室効果ガスを、製品1㎡あたりのCO_2量で算定しました。原料は製品の実重量と配合に公開の排出係数を掛けて求め、工場の電気は1年間の使用量を同じ期間の生産量で割って配分しています。

CAN'BRICK	6.2–11.5 kg-CO_2e／㎡
CAN'STYLE	5.9–7.5 kg-CO_2e／㎡
CAN'STONE	10.3–21.4 kg-CO_2e／㎡
FLOOR TILE	9.5–15.6 kg-CO_2e／㎡
ELECTRICITY	うち工場の電気によるもの　約1.1 kg-CO_2e／㎡（全製品共通）

CO_2の大半はセメントに由来します。石材調タイルは厚みがあり1㎡あたりの重さが大きいため、ブリックタイルより数値が大きくなります。シリーズごとの値は次のページの表に載せています。

DATA SHEET

SERVICE LIFE 全製品 30年（最低値）　PRODUCTION 関東・神奈川県　SCOPE A1・A3 製品1㎡あたり

CAN'BRICK

SERIES	ITEM No.	RECYCLED	kg-CO_2e/㎡	FROST
STANDARD	STD-10 STD-20 STD-25 STD-30 STD-45 STD-55	—	6.2–7.8	❄
AMSTERDAM	AM-1 AM-2	—	7.1–8.5	❄
BOSTON	BOS-1	—	8.1	❄
CAMBRIDGE	CB-2 CB-3 CB-5	—	7.6–9.7	❄
DESIGNERS SERIES	CB-902 ENG-900 SJ-901	—	7.5–10.4	
ENGLAND	ENG-3 ENG-1 ENG-2	—	9.6–10.3	❄
KURO BRI	BK-1 BK-2 BK-3 BK-5	—	6.4–7.8	❄
MANCHESTER	MC-1 MC-2 MC-3 MC-5	—	7.9–9.5	❄
MONTANA	MO-1	—	8.6	❄
NETHERLANDS	NL-5 NL-6 NL-7	—	9.1–10.3	
SHIRO BRI	WH-2 WH-3 WH-5	—	7.5–11.5	
ST. JAMES	SJ-1 SJ-3 SJ-5	—	8.6–9.3	❄
TEXAS CRENSHAW	TX-7 TX-1 TX-5 TX-6	—	7.3–9.1	❄

CAN'STYLE

SERIES	ITEM No.	RECYCLED	kg-CO_2e/㎡	FROST
BLOCK FACE	BLO-2BF BLO-3BF BLO-1AF	—	7.5	❄
BRICK FOR PAINT	CB-FP STD-FP	—	5.9–7.3	❄

CAN'STONE

SERIES	ITEM No.	RECYCLED	kg-CO_2e/㎡	FROST
CHATEAU	CHA-1 CHA-2 CHA-3	20%	13.1–13.9	
CLIFF	CLF-1 CLF-2	20%	10.3–12.7	
COBBLE	COB-1 COB-2 COB-3	5%	13.3–16.5	
CORAL	COR-1 COR-2	20%	15.7	
CRANQ	CRQ-1 CRQ-2 CRQ-5	20%	16.8–21.4	
CREMA	CRE-1 CRE-2	5% ※	11.9–15.0	
HILLSIDE LEDGE	HSL-2 HSL-3 HSL-5	5%	11.6–18.1	
LAVA STONE	LAV-1	20%	14.0	
LEDGE	LEG-1 LEG-2 LEG-3	5%	13.9–15.6	
MODULAR STONE	MOD-1	—	13.5	❄
RIVER ROCK	RIV-1 RIV-2 RIV-3	20%	10.5–13.2	
ROMANO	ROM-1 ROM-2 ROM-3	5%	16.2	
ROUND CANYON	ROC-5 ROC-1 ROC-2 ROC-3	5%	11.9–14.8	
RUSTIC SHADOW	RUS-1	20%	12.8	
SPLIT	SPT-1 SPT-2 SPT-3 SPT-5	20%	11.6–12.1	

FLOOR TILE

SERIES	ITEM No.	RECYCLED	kg-CO_2e/㎡	FROST
CUBIC	CUB-G-602 CUB-T-602	—	13.6–15.6	
GRAN PAVE	GRP-1	—	10.6	
TRAVIS TRAVERTINE	TRV-200/240/400/460（各 -1〜3）	—	9.5–12.9	
HEXAGON TRAVERTINE	HEX-1 HEX-2 HEX-3	—	10.8–15.0	
PERANCHO TRAVERTINE	PER-1 PER-2 PER-3	—	11.5–13.7	

RECYCLED：製品の重さに対する再生材料（廃ガラス由来の軽量骨材）の割合。最低値を5%刻みで切り捨て。※ は同じシリーズに再生材料を含まない品番があることを示します。　FROST：JIS A 1509-9 の耐凍害性試験で凍結融解100サイクル後も損傷がなかった配合の製品。

SYMBOLS



RECYCLED CONTENT
製品の重さに対する再生材料の割合。板ガラス・瓶などの廃ガラスを原料にした軽量骨材の量から求めています。



UPFRONT CARBON
原料の調達から工場出荷まで（A1・A3）に出る温室効果ガスの、製品1㎡あたりのCO_2換算量。



SERVICE LIFE
実際の使用中物件に基づく耐用年数の最低値。



FROST TEST
JIS A 1509-9 の耐凍害性試験で、凍結融解100サイクル後も損傷がなかった配合の製品。



PRODUCTION
製造している工場の所在地。



END OF LIFE
解体時は下地と一緒に破砕し、再生砕石・路盤材として再利用できます。

NOTES

SCOPE 算定範囲

原料の調達（A1）と工場での製造（A3）を対象としています。原料の運搬（A2）と梱包材は含みません。

METHOD 算定方法

製品1㎡の重さは出荷製品の実重量を用い、材料ごとの重さは配合の比率から求めました。工場の電気は、2025年11月～2026年10月の工場・倉庫の使用量を、同じ期間の生産量で割って配分しています。

EMISSION FACTORS 排出係数

セメント協会、国土交通省国土技術政策総合研究所、環境省の公開データを優先し、国内に値がない材料は海外の環境製品宣言（EPD）の値を用いました。電気は環境省・経済産業省が公表した電気事業者別排出係数（令和6年度実績）です。値を選べる場合は、CO_2が多めに出る側を採っています。

VERIFICATION 検証

当社による算定値で、第三者による検証は受けていません。

RECYCLED CONTENT 再生材料

工場内での排水の再利用は工程内のリサイクルにあたるため、再生材料の割合には含めていません。

FROST TEST 耐凍害性

一般財団法人全国タイル検査・技術協会による試験（2023年）。試験の対象は一部の製品で、該当するシリーズは一覧のFROSTの欄に示しています。

DISCLAIMER ご注意

掲載の数値は参考値で、保証値ではありません。原料や製造条件の変更に伴い、予告なく改訂することがあります。

CAN' ENTERPRISES, INC.

キャン'エンタープライゼズ株式会社
〒211-0025 神奈川県川崎市中原区木月4-28-3 SJビル2F
www.can-net.co.jp

© 2026 CAN' ENTERPRISES, INC. DATA AS OF NOVEMBER 2026